

平成27年度 社会福祉施設におけるボランティア調査 【集計・分析】

【Ⅰ 調査の目的】

本調査は、社会福祉施設におけるボランティアの受入れ状況やコーディネート上の課題等を明らかにすることを通し、社会福祉施設におけるボランティア活動の推進や市町村社会福祉協議会との連携促進を支援していくことを目的に実施する。

【Ⅱ 調査対象】

・保育協議会、老人福祉施設協議会、身体障害児者施設協議会、心身障害児者施設協議会、児童養護施設協議会

【Ⅲ 調査期間】

平成27年8月3日～8月24日

【Ⅳ 調査内容】

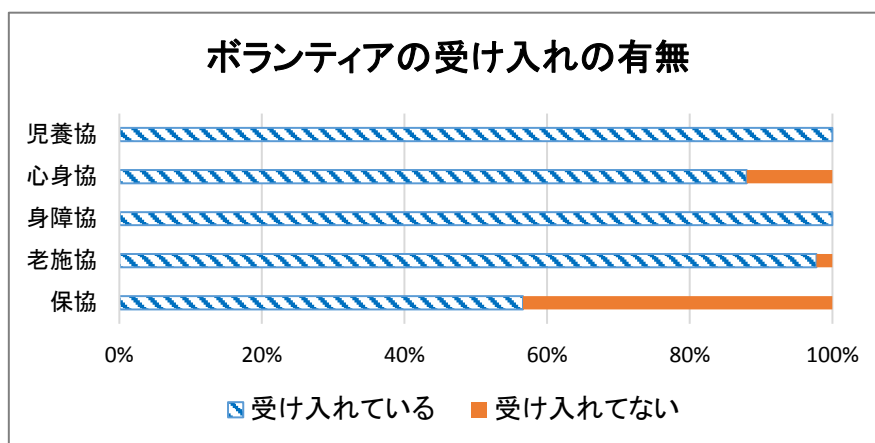
- ①施設におけるボランティア登録制度の有無及び登録ボランティアについて
- ②ボランティア活動の内容について
- ③ボランティアコーディネーター配置の有無について
- ④ボランティアコーディネートにおける課題等について
- ⑤市町村社協との連携について

【Ⅴ 回収率】

種別	対象数	回答数	回答率
保育協議会	402	242	60%
老人福祉施設協議会	144	90	63%
身体障害児者施設協議会	16	13	81%
心身障害児者施設協議会	30	25	83%
児童養護協議会	12	9	75%
合計	604	379	63%

問2. 貴施設において、ボランティアの受け入れを行っていますか？

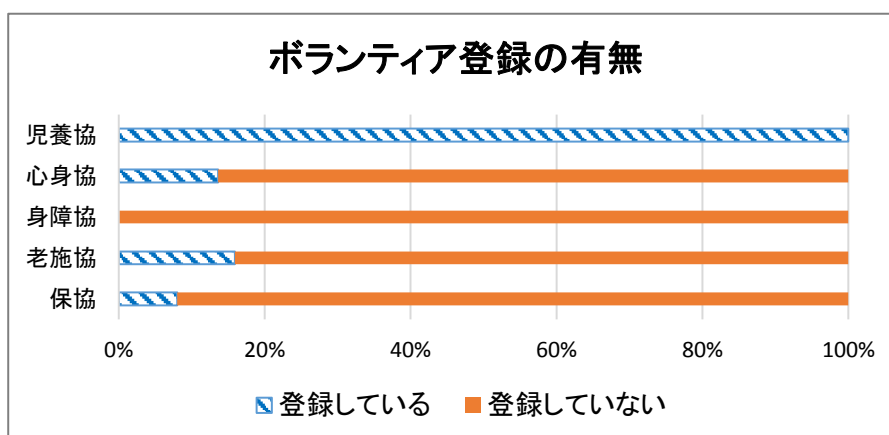
		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
受け入れている	回答数	137	88	13	22	9	269
	割合(%)	57%	98%	100%	88%	100%	71%
受け入れてない	回答数	105	2	0	3	0	110
	割合(%)	43%	2%	0%	12%	0%	29%
合計	回答数	242	90	13	25	9	379



ボランティアを受け入れている施設は、全体で約7割あり、多くの施設でボランティアを受け入れている。
また、施設種別でみると老施協、心身協、身障協、児養協で8割以上の施設が受け入れているが、保協では6割弱にとどまっている。

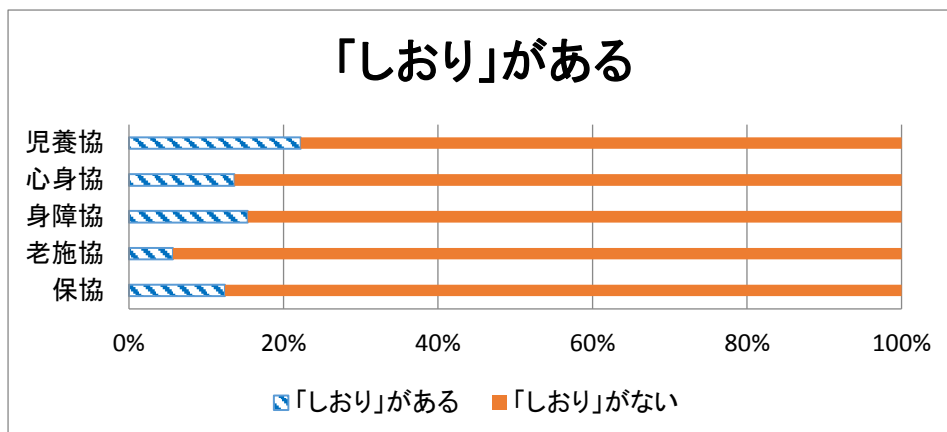
問3. 貴施設では、ボランティアを受入れる際にボランティア登録を行っていますか？また、ボランティアへの注意事項等をまとめた「活動のしおり」などを作成していますか？

		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
登録している	回答数	11	14	0	3	9	37
	割合(%)	8%	16%	0%	14%	100%	14%
登録していない	回答数	126	74	13	19	0	232
	割合(%)	92%	84%	100%	86%	0%	86%
合計	回答数	137	88	13	22	9	269



ボランティア登録を行っているところは、全体で2割にも満たないが、施設種別でみると、児養協では全ての施設で登録がなされている。

		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
「しおり」がある	回答数	17	5	2	3	2	29
	割合(%)	12%	6%	15%	14%	22%	11%
「しおり」がない	回答数	120	83	11	19	7	240
	割合(%)	88%	94%	85%	86%	78%	89%
合計	回答数	137	88	13	22	9	269

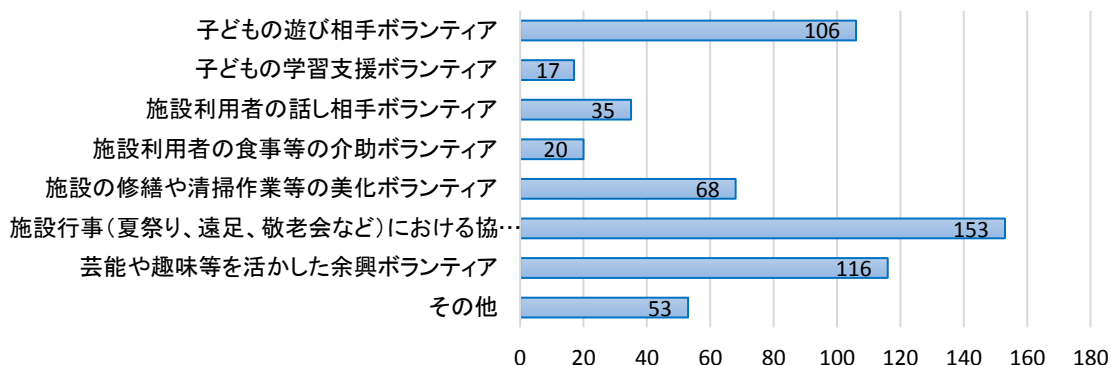


活動のしおりを作成しているところは、全体で1割程度であり、施設種別でみると、作成している割合が最も高い児養協でも2割にとどまっている。

問5. 貴施設におけるボランティア活動の内容について、活動のある項目番号に○を付けてください。また、記載項目以外の内容については、その他にご記入ください。(複数回答)

		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
子どもの遊び相手ボランティア	回答数	94	1	1	3	7	106
	割合(%)	39%	0%	3%	6%	27%	19%
子どもの学習支援ボランティア	回答数	8	0	1	2	6	17
	割合(%)	3%	0%	3%	4%	23%	3%
施設利用者の話し相手ボランティア	回答数	1	26	1	5	2	35
	割合(%)	0%	12%	3%	9%	8%	6%
施設利用者の食事等の介助ボランティア	回答数	5	12	1	2	0	20
	割合(%)	2%	6%	3%	4%	0%	4%
施設の修繕や清掃作業等の美化ボランティア	回答数	24	28	5	8	3	68
	割合(%)	10%	13%	15%	15%	12%	12%
施設行事(夏祭り、遠足、敬老会など)における協力ボランティア	回答数	45	73	11	20	4	153
	割合(%)	19%	34%	33%	37%	15%	27%
芸能や趣味等を活かした余興ボランティア	回答数	29	65	10	11	1	116
	割合(%)	12%	30%	30%	20%	4%	20%
その他	回答数	32	12	3	3	3	53
	割合(%)	13%	6%	9%	6%	12%	9%
合計	回答数	238	217	33	54	26	568

ボランティア活動内容(全体)

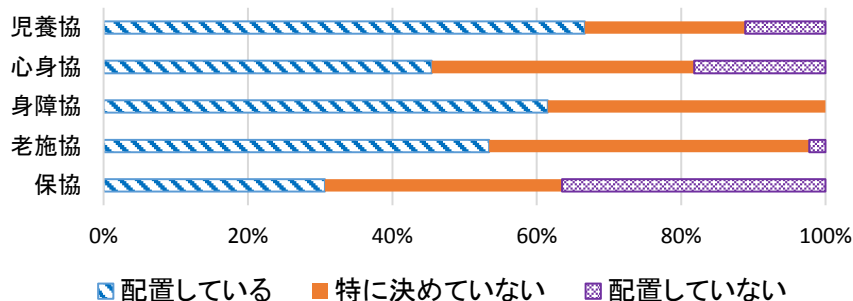


全体的には、施設行事におけるボランティアが最も多くて約3割、次いで余興ボランティア、子どもの遊びボランティアが2割と続いている。
また、施設種別でみると、保育協・児養協では子どもを対象とした内容が最も多い一方で、老施協・身障協・心身協では施設行事における協力ボランティアの比率が高い。

問6. 貴施設において、ボランティアの受け入れ等の調整を行うボランティア担当者は配置していますか。配置している場合は、人数までご記入ください。

		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
配置している	回答数	42	47	8	10	6	113
	割合(%)	31%	53%	62%	45%	67%	42%
特に決めていない	回答数	45	39	5	8	2	99
	割合(%)	33%	44%	38%	36%	22%	37%
配置していない	回答数	50	2	0	4	1	57
	割合(%)	36%	2%	0%	18%	11%	21%
合計	回答数	137	88	13	22	9	269

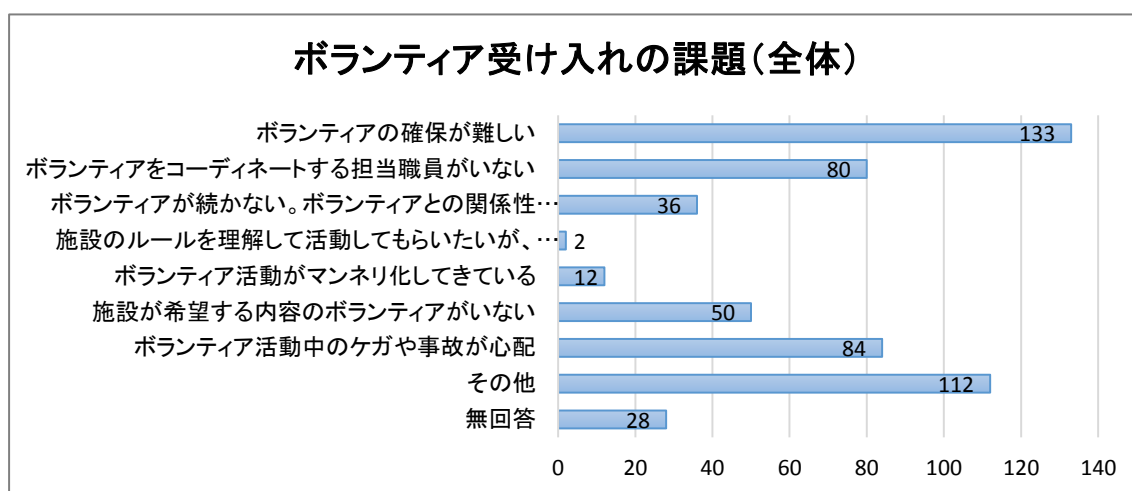
ボランティア担当者の配置状況



ボランティア担当者を配置しているのは全体で4割、配置していないは2割となっている。
また、施設種別でみると、老施協、身障協、児養協では担当者を配置している施設は5割から7割となっているが、保育協は3割にとどまっている。

問7. ボランティアの受け入れ等において、貴施設で抱えている課題等がありましたら、あてはまる番号に○を付けてください。記載項目以外の内容については、その他にご記入下さい。（複数回答）

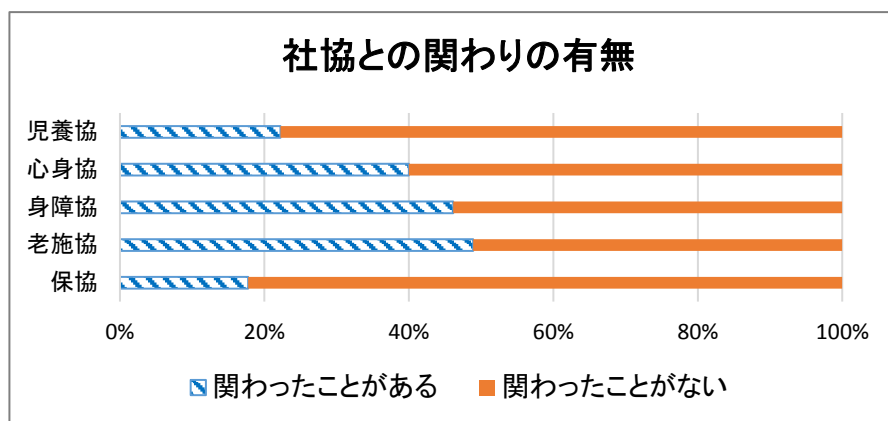
		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
ボランティアの確保が難しい	回答数	47	56	8	18	4	133
	割合(%)	15%	37%	38%	41%	36%	25%
ボランティアをコーディネートする担当職員がいない	回答数	53	17	1	9	0	80
	割合(%)	17%	11%	5%	20%	0%	15%
ボランティアが続かない。ボランティアとの関係性が築けない	回答数	13	14	2	4	3	36
	割合(%)	4%	9%	10%	9%	27%	7%
施設のルールを理解して活動してもらいたい、ボランティアに上手く伝わらない	回答数	2	0	0	0	0	2
	割合(%)	1%	0%	0%	0%	0%	0%
ボランティア活動がマンネリ化してきている	回答数	5	6	1	0	0	12
	割合(%)	2%	4%	5%	0%	0%	2%
施設が希望する内容のボランティアがいない	回答数	21	22	3	3	1	50
	割合(%)	7%	14%	14%	7%	9%	9%
ボランティア活動中のケガや事故が心配	回答数	54	20	5	5	0	84
	割合(%)	17%	13%	24%	11%	0%	16%
その他	回答数	89	15	0	5	3	112
	割合(%)	29%	10%	0%	11%	27%	21%
無回答	回答数	25	2	1	0	0	28
	割合(%)	8%	1%	5%	0%	0%	5%
合計	回答数	309	152	21	44	11	537



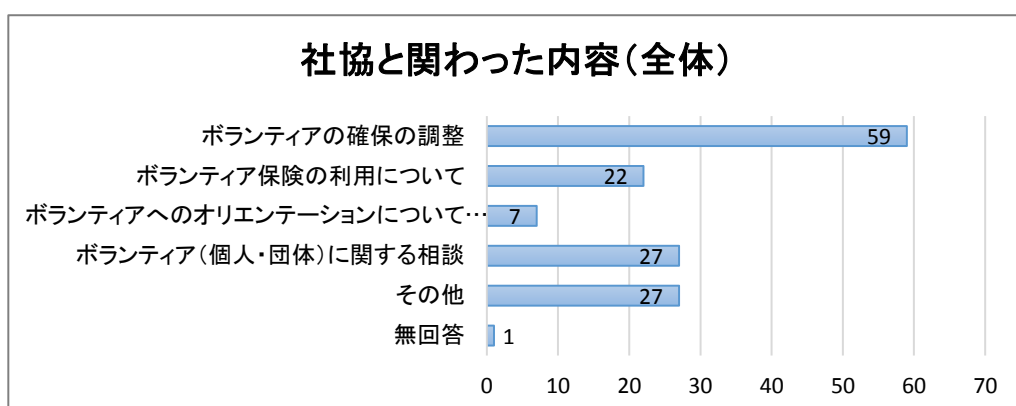
全体的には、「ボランティアの確保が難しい」と回答しているのが最も多く、次いで「その他」、「活動中のケガや事故が心配」、「コーディネートをする担当職員がいない」の順となっている。

問8. 貴施設の所在する市町村社協のボランティア担当者に関わったことはありますか？ある場合、どのような内容で関わったことがありますか。記載項目以外については、その他にご記入ください。

		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
関わったことがある	回答数	43	44	6	10	2	105
	割合(%)	18%	49%	46%	40%	22%	28%
関わったことがない	回答数	199	46	7	15	7	274
	割合(%)	82%	51%	54%	60%	78%	72%
合計	回答数	242	90	13	25	9	379



「社協と関わったことがある」のうち		保協	老施協	身障協	心身協	児養協	全体
ボランティアの確保の調整	回答数	16	31	2	9	1	59
	割合(%)	29%	48%	29%	69%	33%	41%
ボランティア保険の利用について	回答数	5	12	1	2	2	22
	割合(%)	9%	18%	14%	15%	67%	15%
ボランティアへのオリエンテーションについて講座の依頼	回答数	4	3	0	0	0	7
	割合(%)	7%	5%	0%	0%	0%	5%
ボランティア(個人・団体)に関する相談	回答数	10	13	3	1	0	27
	割合(%)	18%	20%	43%	8%	0%	19%
その他	回答数	19	6	1	1	0	27
	割合(%)	35%	9%	14%	8%	0%	19%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	1
	割合(%)	2%	0%	0%	0%	0%	1%
合計	回答数	55	65	7	13	3	143



市町村社協ボランティア担当者と関わりのある施設が、全体で約3割にとどまっている。施設種別で見ると、老施協、身障協、心身協では、約4～5割の施設が関わりがある一方で、保協・児養協は2割にとどまっている。

また、「社協と関わったことがある」と回答した施設のうち、老施協・心身協では「ボランティアの確保の調整」が、身障協では「ボランティア(個人・団体)に関する相談」、児養協では「ボランティア保険の利用について」の回答が最も多い。

分析・まとめ(全体総括)

①ボランティアの受け入れ状況については、全体で7割の施設が受け入れしているものの、ボランティア登録や活動のしおり作成の有無は全体の1割、ボランティア担当職員の配置状況は4割にとどまっていたことから、本調査ではボランティア受け入れに係る環境整備のあり方等が共通課題として浮き彫りになった。

②ボランティアの活動内容をみると、児童関係施設では「子どもの遊びボランティア」や「学習ボランティア」といった利用者に直接関わるボランティア活動が多い一方、高齢者・障害者施設では、「施設行事における協力ボランティア」「施設の美化ボランティア」「趣味等を活かした余興ボランティア」等の施設全体に関わるボランティア活動の需要が高いことがわかった。

③ボランティアの受け入れの課題については、(その他を除いて)「ボランティアの確保が難しい」が最も多く、次いで「ボランティア活動中のケガや事故が心配」「ボランティアをコーディネートする担当職員がいない」の順となった。

④市町村社協ボランティア担当者との関わりの有無をみると、「関わりがある」と答えた施設は3割程度にとどまったが、関わった内容別では上記③の課題でもあるように「ボランティアの確保」を社協ボランティア担当者へ調整している割合が最も多かった。